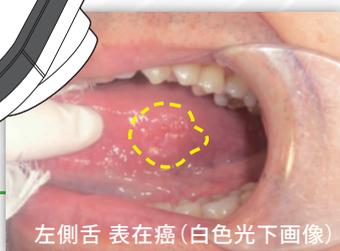


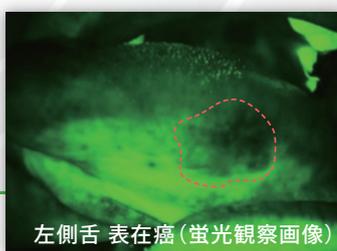
蛍光観察法と 口腔粘膜疾患

～開業医に知ってほしい基本と実践～

2021年
10月
新刊



左側舌 表在癌(白色光下画像)



左側舌 表在癌(蛍光観察画像)

新たな鑑別補助法として注目される 蛍光観察法のすべてを一冊に

- 蛍光観察装置の原理から使い方まで、押さえるべき基本をイラストとともに解説。
- 代表的な38症例を収載し、白色光下画像と蛍光観察画像を比較しながら専門医がアドバイス。
- 日常臨床で活用されている開業医の事例や、大学施設の最新知見による研究成果なども掲載。



A4判/フルカラー/224ページ/定価13,200円(本体12,000円+税10%)

《編著》 柴原孝彦 (東京歯科大学)

《著者》 東京歯科大学
高野正行 片倉朗 野村武史
森川貴迪 大野啓介

久留米大学医学部
楠川仁悟 喜久田翔伍

九州歯科大学
富永和宏 吉賀大午 土生学

大洗中島歯科医院(茨城県)
中島京樹

岩手医科大学歯学部
杉山芳樹 山田浩之
大橋祐生

朝日大学歯学部
住友伸一郎

山形大学医学部
飯野光喜 石川恵生

編集協力：森川貴迪 (東京歯科大学)

明海大学歯学部
山本信治

鶴見大学歯学部
川口浩司 中村那々美

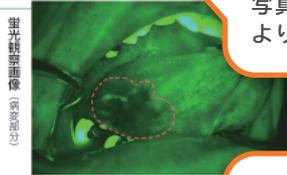
重岡歯科医院(兵庫県)
重岡潔

代表的な
38症例

鑑別に苦慮する口腔粘膜疾患。 蛍光観察による診査のポイントを解説。

1症例につき
見開き2頁

右側舌 上皮内癌



専門医からのアドバイス

疾患の特徴などとともに
蛍光観察画像のみるべき
ポイントを解説

病変部分をマーキング

写真を比較できる紙面構成で
より実践的に

蛍光観察所見

蛍光ロス (FVL) や
蛍光亢進 (FVA) など
画像から読み取れる所見を解説

患者の基本情報

年齢や主訴、服薬歴、
所見などを掲載

疾患の基本情報

好発部位やリスク、
症状、予後などを解説

《症例紹介編レイアウト見本》

Contents

序章 「蛍光観察装置を取り巻く現状」

- 1 蛍光観察装置について
- 2 口腔がん事情

第1章 「蛍光観察についての基本的事項」

- 1 蛍光観察検査の基本的な考え方
- 2 蛍光観察所見とその病理組織学的検索
- 3 ヨード生体染色法との整合性について

第2章 「口腔粘膜疾患の診断」

基本的事項編 口腔内外の診察

病例紹介編

- ・ 赤色病変
- ・ 白色病変
- ・ 潰瘍性病変
- ・ その他の病変
(外向性病変、色素性病変、水疱・剥離性病変)

第3章 「口腔がん診療の最新知見」

- 1 従来の口腔がん検診とオーラルナビシステム
- 2 蛍光観察ガイドによる外科的切除
～ FV-guided surgery ～
- 3 蛍光画像解析ソフトの試み

第4章 「蛍光観察を用いた臨床応用」

- 1 地域診療における活用法
～ 蛍光観察 441 例中 6 例の
口腔悪性腫瘍を経験して～
- 2 蛍光粘膜観察の新たな臨床応用
- 3 AFI による口腔粘膜疾患の診断
- 4 朝日大学における臨床および基礎研究
- 5 輝度比を用いた客観的な蛍光観察法
～ 上皮性異形成の検出精度と今後の展望～
- 6 壊死骨の判定への応用

発行元

MEDIA メディア株式会社

取扱店

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-6 NREG本郷三丁目ビル8F TEL 03-5684-2510 (代)

SC-505001000309
202110